

ふれあい

Contents

- 02 第3期地域福祉活動計画
- 03 令和5年度事業報告、決算報告
- 04~07 福祉委員紹介
- 08 生活支援体制整備事業紹介、やながわ福祉のつどい予告
- 09 よりあい活動報告、ボランティアセンター
- 10 心配ごと相談員委嘱状交付、社協クイズ、諸行事日程
- 11 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 12 寄附者名簿

社協だより
2024年7月号
No.116

市社協の情報は公式 LINE でも発信しています。
ぜひ友達登録をお願いします！！



福祉体験学習（皿垣小学校）



皿垣小学校3年生の児童の皆さんを対象に、福祉体験学習が行われました。
車いす体験とアイマスク体験（視覚障がい体験）を行い、子どもたちからは、「困っている人がいたら、大丈夫？と声をかけたい。」などの感想が寄せられました。
今回の体験をきっかけに、障がいの有無にかかわらず皆で支え合う優しい気持ちを育てていただきたいと思います。





笑顔でつながる福祉のまち 柳川!

第3期地域福祉(活動)計画ってどんな計画なの? その7

「第3期柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」について、シリーズで概要を掲載しています。今回は、計画の基本的な考え方から、基本理念、計画の基本目標、について説明します。

(一) 基本理念

本市の地域福祉の課題や方向性を踏まえ、第2次柳川市総合計画の福祉分野の施策を考慮し、住民の誰もが住み慣れた地域で、安心して、健康で、生きがいをもって暮らすことができるよう、共に支え合うまちづくりを進めます。よって、本計画の基本理念を、第1期、第2期に続き、「笑顔でつながる福祉のまち 柳川」とします。

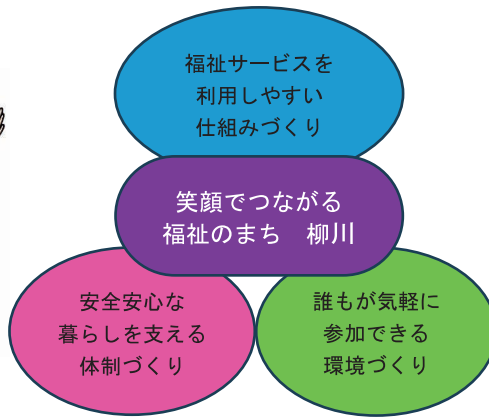
基本理念

笑顔でつながる福祉のまち 柳川



(二) 基本目標

「基本理念」の実現に向けて、次の3つの基本目標を設定し、住民と行政・社会福祉協議会が協働して取り組んでいきます。



基本理念	基本目標	取り組みの柱	取り組み
笑顔でつながる福祉のまち 柳川	基本目標1 福祉サービスを利用しやすい仕組みづくり	1 情報提供の充実	(1)福祉サービスを知る機会の充実 (2)身近なところでの情報共有の充実
		2 相談支援活動の推進	(1)身近な相談支援の充実 (2)相談窓口の機能充実
	基本目標2 安全安心な暮らしを支える体制づくり	1 安心できる福祉の充実	(1)福祉サービスの適切な提供の推進 (2)地域での支え合いの推進
		2 安心を支える体制の整備	(1)防災力の向上 (2)防犯体制の向上と再犯防止の推進(柳川市再犯防止推進計画) (3)権利擁護と成年後見制度の活用(柳川市成年後見制度利用促進計画)
	基本目標3 誰もが気軽に参加できる環境づくり	1 交流やつながりの充実	(1)孤独・孤立対策の推進 (2)地域活動の活性化 (3)ボランティア活動の推進
		2 学ぶ機会の充実	(1)人権教育・福祉教育の充実 (2)福祉問題などを学ぶ機会の充実

誰もが安心して暮らし続けられる地域社会の実現に向け、令和4年度に策定した第3期地域福祉活動計画の初年度の取り組みを進め、地域住民の個別ニーズに応える生活支援や、地域の福祉関係者等と連携し、制度の狭間にある福祉課題等に対応していくため様々な事業や活動を実施しました。

法人運営事業

- 理事会〈5回〉、監事会〈1回〉、評議員会〈3回〉、正副会長会〈1回〉、企画財政委員会〈1回〉、評議員選任・解任委員会〈2回〉
- 被災地ボランティアセンターへの職員派遣
久留米市及び広川町〈職員9人、延べ40日間〉

地域福祉活動推進事業

- ボランティアセンター事業〈対応550件、体験会2回、ボランティアサロン11回、生活支援ボランティア(ちょいボラ)派遣6回〉
- ボランティア講座〈2回〉、傾聴ボランティア養成講座〈8回〉、市民福祉講座〈1回〉
- 福祉教育教材の配布〈582冊〉
- 広報紙「社協だより」〈年6回発行〉
- ホームページ、Facebook、LINEによる情報提供
- 第17回柳川市社会福祉大会〈参加者584人〉
- よりあい活動の支援〈遊具貸与45件〉
- 福祉委員設置推進〈458人活動、地区別研修開催〉
- 地区社協活動の支援〈19地区〉
- 福祉・ボランティア団体の活動支援〈8団体〉
- 地域食堂の支援〈4団体〉
- 物故者への敬供〈927件〉

市民福祉サービス事業

- 心配ごと相談〈22日開設、相談30件〉
- 緊急支援品の支給〈支給件数165件〉
- 生活福祉資金の貸付〈相談178件、貸付21件〉
- 子育て支援ゆずりあい事業〈譲受16件、譲渡20件〉
- 福祉用具の貸出〈貸与件数1,137件〉
- 福祉車両の貸出〈貸与件数120件〉
- 火災見舞品の支給〈5件/10セット〉
- 日常生活自立支援事業〈利用者27人〉
- 福祉バス利用〈47回、637人〉

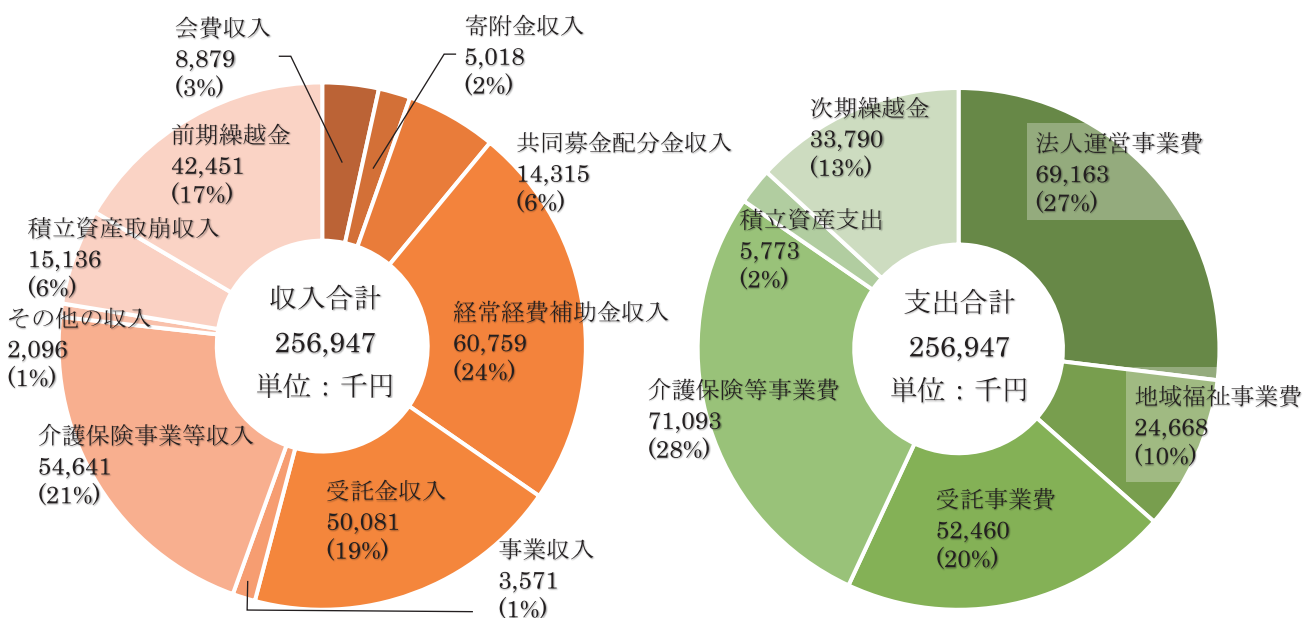
障がい者相談支援事業

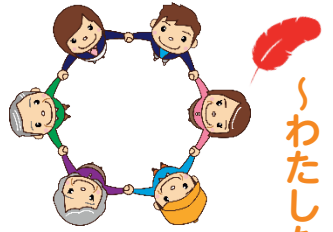
- 障害者基幹相談支援センター〈相談11,460件〉
- サービス利用計画の作成〈135件〉

在宅福祉サービス事業

- 居宅介護支援〈ケアプラン作成1,121人〉
- 訪問介護〈328人、2,569回〉
- 障害者居宅介護〈147人、1,657回〉
- 介護予防訪問サービス〈566人、4,074回〉
- 自費介護サービス「たすかる」〈208回〉
- 生活管理指導員派遣〈830回〉
- 高齢者生きがい活動支援通所事業〈2,435人〉

令和5年度収支決算





くわたしたちのまちを福祉のまちに

地域のアンテナ役

福祉委員

421人を委嘱

7期目の活動スタート

平成24年からスタートした福祉委員の取り組みも、事業開始から7期目（1期2年）を迎えました。現在の福祉委員数は421人で、市内の約9割の行政区で設置していただいています。
今回、新たな任期の開始に伴い、福祉委員について、あらためて紹介します。

福祉委員ってなに？

現在、少子高齢化や核家族化の進行、ご近所同士の関係の希薄化等により、人と人とのつながりが薄れて、社会的に孤立しやすくなっています。こうした現象により、暮らしの中の困りごと（認知症、孤立、貧困問題、子育ての悩み等）が表面化しにくい時代になっています。

地域の中で、民生児童委員による見守り活動が行われていますが、一人で複数の行政区を担当されているケースも多く、担当地区の課題や情報を全て把握することは困難です。

柳川市の状況（令和6年3月末現在）	
○高齢化率	35.0%
○高齢者世帯数	8,839 世帯
○一人暮らし高齢者数	5,182 人

そこで、より身近な範囲で目配りを行いながら、地域で困っている人や、ちよつと気になる人をいち早く発見し、支援につなげていく『地域のアンテナ役』を担っていただいているのが『福祉委員』です。

福祉委員ってどんなお仕事なの？

福祉委員は、行政区長や民生児童委員と協力して、地域の見守りや、困っている人などの情報提供、心配な方への声かけなどの活動を行っています。
下段に福祉委員活動の4つのキーワードをまとめています。

福祉委員活動

4つのキーワード

① みつける

（困りごとの発見）

日常生活の中や地域の行事等に参加する中で、困っている人やちよつと気になる人を早期に見つけます。

② しらせる

（情報提供・伝達）

見つけた情報（福祉課題）を地域の民生委員や区長へ情報提供し、複雑な問題の場合は行政や市社協等へ知らせます。

③ ややえる

（目配り・声かけ・見守り活動）

民生委員や区長等から情報提供してもらった要援護者等に対し、民生委員と連携して日常的な見守り支援を行います。

④ つながる

（地域福祉活動への参加・協力）

民生委員等の福祉関係者と連携を密にし、地域事業等を通して連携をとりながら活動していきます。

みんなのまちの福祉委員さんはどんな活動しているの？

市社協では、第6期を務められた福祉委員さんを対象に、福祉委員活動に関するアンケート調査を実施しました。

福祉委員としての活動内容や体験談について、アンケート結果の中から一部をご紹介します。

地域を自転車で見回ったり、なるべく話しかけたりしています。

地区の一人暮らし高齢者世帯のマップ作り、連絡網づくりをしました。区長、民生委員との連携がすつごく取れている自信があります。

子ども食堂の立ち上げに参加しました。その話し合いや会を通して、少しずつですが、地域の様子も見えてくるようになってきたかなと思います。まだまだ足りないところばかりですが、民生委員さんや区長さんのお手伝いをしていければと思っています。

台風が迫っている時、おひとり暮らしの90代の方のお家を見に行ったら、雨戸も閉じてなく、玄関は施錠されていたので、民生委員さんに連絡。息子さんと連絡が取れ、その日は息子さんと一緒に過ごされたということです。



みなさんの地区の

福祉委員を紹介します!

令和6年6月現在



【柳河地区】

(敬称略)

新出町 木口 澄男
南長柄町 金納 稔昌
細工町一 村上 絹子
細工町二 橋本 明典
細工町三 梅崎 勝司
椿原町 松藤 久美子
椿原町南団地 江頭 舞美
旭町北 原 猛彦
旭町南 姉川 章二
京町三 戸田 昇
東魚屋町 梅崎 みどり
小道具町 野田 直
北長柄町 龍 知恵子
隅 山下 節子
横山町 堤 弘子
京町一 中村 孝男
京町二 敦坂 紀子
恵美須町 加藤 和善
常盤町 古賀 繁嗣
八軒町 藤木 友啓
曙町 北原 清豪
中町 渡邊 了栄
八百屋町 橋本 正子

【城内地区】

西魚屋町 石川 真貴子
片原町 猿渡 美穂子
辻町 相浦 裕二
上町 富崎 悦子
蟹 野田 正子
材木町 堤 茂子
保加町 中島 和憲
本船津町 大淵 眞美代
新船津町 米永 久代
元 森 紀子
糺屋町 藤吉 美佐子
糺 嶋添 雅之助
若宮団地 富重 のり子
鍛冶屋町 重松 清香
北筑紫第一 津留 信子
北筑紫第二 石村 トミ子
成町団地 古賀 公枝
島田 美代子

【沖端地区】

塚本 正憲
古賀 君茂
中野 茂
古賀 佳子
北島 明美
福山 千幹
岡 晶子
梅崎 スミ子
岡 和子
西田 智恵子
城南町 友松 茂
茂庵町本城町 中野 啓太郎
本城町西北 坂本 明美
立花団地 堤 武男
新外町北 堀江 康男
新外町南 竹下 敏郎
大隈 輝政
新外町 石橋 由美子
鬼童町 山田 明美
宮永町 境 メイ子
一 一番ヶ瀬 様子
城隅町 持田 礼子
西本町 大村 ミチ子
東本町 三村 小夜子
南 筑紫 田島 章子
南 筑紫 江島 春美
中 筑紫 野田 建治
中北町 江口 幸徳
西北町 高口 アツコ

【東宮永地区】

元稲荷町 白谷 光子
札の辻 松田 由美
宗信 野口 悦子
東荒野 梶島 フヂ子
南野町 古賀 久子
横山町 古賀 千史
沖端町 北原 浩吉
平川町 鈴木 誠一
西浦町 佐田 信行
東津口 川口 貞則
船津 石橋 晴枝
宮 古賀 裕子
矢留本町 浦川 和久
矢留開 山田 末廣
山田 辰己
山田 勝久
古賀 勝久
北原 久代
吉開 直美
田中 悦子
大坪 敬子
彌四郎作出 田中 敬子
鳥ノ水 目野 典子
御返橋 橋本 英典
上 藤吉 秀子
善 藤吉 正明
善 堤 正明
善 堤 正明
両開中開 山田 正壽
両開中開 原田 史郎

【両開地区】

平川 幸蔵
緒方 美知子
野口 浩一
山口 寛司
山口 律子
江口 利広
藤吉 美香里
四丁開北 高口 重喜
四丁開東 奥田 芳子
新町番所 田嶋 理恵子
三 山崎 経裕
三 坂本 富雄
三 中村 勉
藥 乘富 榮二
北 山路 勝博
道 平野 みね子
道 石橋 浩一
道 山田 美代志
道 中村 栄介
東宮永中開 山崎 正明
東宮永開 甲斐田 イツ子
西 水田 京子
西 山田 克幸
東宮永団地 松藤 学

昭代 沖田	野村								南間	宮下	宮南	宮上北	【昭代地区】	橋本町	東六十丁西	東六十丁東	中六十丁	明治	村山	寿硯	西六十丁西	西六十丁東	西ノ切西	西ノ切東	中ノ切西	中ノ切東	東ノ切西	東ノ切東	下八丁中	下八丁上	豊後屋西
北原幹枝	坂井久美子	力野幸枝	乘富眞則	西村剛	松崎佐利	近藤勢津子	古賀隆男	古賀輝昭	内村渡	彌永恵美子	江上善弘	島添昭光	高田佳代子	山田菜保子	内田成彦	内田彰	亀崎忠治	竹下次男	坂西勝文	梅崎美智子	古賀輝彦	古賀順一	山田正明	田中ルミ子	亀崎寿満	福山隆信	竹下秀樹	矢ヶ部松代	江口博光	江口菊代	宮川永二

					金納	下町	本園	蒲生	【蒲池地区】	吉原西	吉原東	昭南町	崩道西	崩道中	中道東	古賀の二	古賀の二	古賀の二	古賀の二	古賀の二	古賀の二	諸藤	浜武	長藤	七ツ家西	七ツ家東	八ツ家	田脇	久々原		
野口秀一	甲木誠志	野口昭弘	野口誠	森田豊子	甲木次雄	松永愛	徳永雅子	樽見利枝	徳永吉光	古賀麗子	古賀弘	荒巻美奈子	荒巻良勝	松本一真	古賀友博	松本憲一	古賀義広	古賀丸子	鍋嶋洋子	鍋嶋利子	古賀宗幸	江口鉄美	古賀政博	大曲志津生	待鳥光栄	大屋衣子	梅崎陽子	中島宏	仁田原キヨカ	大手裕美	武田弘子

南徳益									【豊原地区】	蒲池野田	中村	北本村	南本村	中賀葉	根葉	荻島	京手団地	鹿島	北矢加部	蒲池地石	立石	中牟田	井手								
高田一徳	横山一弥	福山弓子	横山建美	横山茂喜	横山ヒロエ	池上康子	池上いづみ	池上勝弘	古賀京子	藤木利美子	下川一則	堤邦壽	金繩貢	甲木和典	田中ヤス子	真東謁子	笠間ヤヨイ	近藤千代子	中村美奈子	江頭美恵子	鬼束真記	福永嘉津子	相島弘子	新谷君恵	下村フミ子	山田鈴音	渋田幹子	中村初美	吉開昂道	島松征男	田中慶甚

南大開	大和開	大和町	明古	南野	【大和地区】	南四十丁	四十丁樋									下塩塚	上塩塚西	上塩塚東			四十丁	豊原野田	西徳益								
田中町子	松藤美由紀	高山勇治	白谷彰男	宮川信子	堤智子	松藤英子	白谷雅代	江口智章	高尾澄子	伊藤依里子	武末美之	武末初美	武末万里子	田島美智子	佐藤恵子	加賀田一代	藤木幸子	深町幸子	平川俊子	樺雅也	島添サ子	古賀睦子	梶英夫	田島美恵子	内田豊子	馬場和子	加賀田久子	加賀田廣喜	吉開弘幸	高田靖子	乙丸恵美子

			大和干拓	弁天	荒開	荒開	中土居	上土居	甲木	【有明地区】						皿垣南	皿垣北	江島北	江島東		二十五丁	宇土	政屋	田尻	由布			番所		
			江口敬人	津留圭子	白谷晋治	松藤隆博	野田俊哉	松藤和則	松本美代子	長久美子	塩塚初代	羽江雄司	小宮潤			大津朝子	山本和人	渡辺紀子	江頭悦士	黒田サユリ	武藤秀子	堤幸子	浦利彦	山下サキ子	黒田久光	高田基彦	田中	渡辺一秀	藤吉久雄	諸節男

【中島地区】
西 在 内 山 松 藤 由 美
下 中 田 中 田 中 中 浩 二
中 島 中 町 田 中 中 中 浩 二
西 上 町 田 中 中 中 浩 二
東 上 町 田 中 中 中 浩 二
新 北 二 重 堤 中 中 中 浩 二
旧 北 二 重 成 清 和 幸
西 二 重 黒 田 奈 々 美
南 二 重 平 河 康 子
上 ケ 地 地 原 田 昭 見
三 五 平 坂 井 榮 子
鷹 尾 西 東 池 田 文 美 子
鷹 尾 西 東 池 田 文 美 子
西 津 留 津 留 順 子
六 合 古 川 武 藤 晴 美
二 丁 大 曲 美 智 代
下 棚 町 大 曲 美 智 代
中 棚 町 米 田 明 美
江 棚 町 田 中 睦 代
鷹 園 地 樋 口 郁 子
鷹 尾 北 樋 口 郁 子
新 開 一 村 西 田 愛 子
吉 開 一 村 塚 本 芙 美 子

【六合地区】
吉 開 二 柴 田 豊 代 子
下 中 田 中 中 浩 二
中 島 中 町 田 中 中 浩 二
西 上 町 田 中 中 浩 二
東 上 町 田 中 中 浩 二
新 北 二 重 堤 中 中 中 浩 二
旧 北 二 重 成 清 和 幸
西 二 重 黒 田 奈 々 美
南 二 重 平 河 康 子
上 ケ 地 地 原 田 昭 見
三 五 平 坂 井 榮 子
鷹 尾 西 東 池 田 文 美 子
鷹 尾 西 東 池 田 文 美 子
西 津 留 津 留 順 子
六 合 古 川 武 藤 晴 美
二 丁 大 曲 美 智 代
下 棚 町 大 曲 美 智 代
中 棚 町 米 田 明 美
江 棚 町 田 中 睦 代
鷹 園 地 樋 口 郁 子
鷹 尾 北 樋 口 郁 子
新 開 一 村 西 田 愛 子
吉 開 一 村 塚 本 芙 美 子

【矢ヶ部地区】
吉 開 二 柴 田 豊 代 子
下 中 田 中 中 浩 二
中 島 中 町 田 中 中 浩 二
西 上 町 田 中 中 浩 二
東 上 町 田 中 中 浩 二
新 北 二 重 堤 中 中 中 浩 二
旧 北 二 重 成 清 和 幸
西 二 重 黒 田 奈 々 美
南 二 重 平 河 康 子
上 ケ 地 地 原 田 昭 見
三 五 平 坂 井 榮 子
鷹 尾 西 東 池 田 文 美 子
鷹 尾 西 東 池 田 文 美 子
西 津 留 津 留 順 子
六 合 古 川 武 藤 晴 美
二 丁 大 曲 美 智 代
下 棚 町 大 曲 美 智 代
中 棚 町 米 田 明 美
江 棚 町 田 中 睦 代
鷹 園 地 樋 口 郁 子
鷹 尾 北 樋 口 郁 子
新 開 一 村 西 田 愛 子
吉 開 一 村 塚 本 芙 美 子

【中山地区】
新 開 俊 子
中 山 一 の 二 安 永 文 子
中 山 二 松 石 弘 子
中 山 四 森 田 清 子
北 村 田 中 エ ッ 子
六 田 山 山 口 英 代
垂 見 南 山 山 口 和 代
中 通 南 山 山 口 奈 緒 美
宮 前 弥 永 幸 子
垂 見 南 山 山 口 幸 子
平 下 前 弥 永 幸 子
石 橋 摩 利 子
藤 丸 富 美 子
河 野 あ け み
松 尾 眞 里
石 橋 萬 智 子
堀 口 禮 子
石 橋 麗 子
水 町 中 田 藤 吉 卓 功
棚 町 沖 田 藤 吉 卓 功
藤 吉 卓 功
散 田 西 東 藤 吉 卓 功
散 田 西 東 藤 吉 卓 功
蒲 船 津 三 南 石 橋 安 子
蒲 船 津 三 北 中 島 ゆ り 子
蒲 船 津 二 森 田 タ ッ 子
蒲 船 津 一 阿 志 賀 文 子
下 百 町 中 村 静 代
西 鉄 通 里 園 田 美 紀 子
今 古 賀 西 末 松 増 己
今 古 賀 東 山 口 タ ッ 子
立 花 通 里 三 田 浩 俊
藤 曲 吉 足 柄 秀 美
江 曲 南 石 橋 京 子
江 曲 北 武 田 加 代 子
江 曲 団 地 十 時 三 枝 子
五 拾 町 藤 木 博 之
山 田 義 彦
竜 昌 彦
吉 武 俊 彦

住み慣れた地域で、安心して暮らしていける福祉のまちづくりの推進に向けて、今後も、福祉委員活動へのご理解ご協力をお願いします。



5月16日(木)に、柳川市民文化会館「水郷やながわ」にて、新任福祉委員の委嘱状交付式及び新任研修会を行いました。

◀ 新任研修会の様子

生活支援体制整備事業 で地域福祉を推進していきます

生活支援体制整備事業とは…

生活支援体制整備事業とは、高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために、生活支援・介護予防サービスの充実を図るとともに、地域での支え合い体制を推進していく事業です。

市社協ではこれまで、地区社協への支援や福祉委員の設置等を通じて地域での支え合い体制を推進してきましたが、今年度、本事業を柳川市から受託したことに伴い、市と協働しながら、より一層、高齢者の方にとって住みやすいまちづくりを推進していきます。（具体的な取り組み内容は、以下の通りです。）

① 地域資源の情報発信

高齢者の方が在宅で暮らし続けるために役立つ情報（日用品を配達してくれる商店、訪問診療を行っている病院等）を収集し、情報発信を行っていきます。



② よりあいの場立ち上げ支援

地域の公民館等の身近な拠点で行われるよりあい活動（サロン活動）の立ち上げを支援していきます。よりあい活動については、本誌9ページでも紹介しています。

③ 地域ネットワークの強化

地区社協や福祉関係機関、行政等と連携しながら、住民の皆様が感じる生活課題や地域の課題を拾い上げ、地域における支え合い活動の推進や新たなサービスの開発を進めていきます。（見守りマップづくりを通じた支え合い体制の構築、避難訓練など防災に関する取り組み、地域食堂の普及推進、その他住民ニーズに応える新規事業の開発等）



▲よりあい活動の様子（久々原行政区）



▲見守りマップづくり（垂見地区社協）

やながわ福祉のつどいを開催します！

◆日時 令和6年10月6日（日） 13:00～16:00

◆入場料 無料

◆会場 柳川市民文化会館「水都やながわ」大ホール

◆内容 オープニング・式典

記念講演 **川村 妙慶 さん**（僧侶、アナウンサー）

「生きがいの持てる人生（仮）」



※今年度から「柳川市社会福祉大会」から「やながわ福祉のつどい」へ名称を変更しています。

過去にはヤフーの人名検索で1位になるほど、カリスマ僧侶としてメディアでも紹介される真宗大谷派僧侶でアナウンサーの川村妙慶さんを講師にお招きします。仏教の教えを元に、あなたの仕事、生活、生きがいのヒント、人生で大切なことを教えてください。

地域で集う素敵な居場所が増えています

よりあい活動(サロン活動)報告

よりあい活動(サロン活動)とは、地域の公民館等で行うお茶飲み会やレクリエーション、趣味活動等で、参加者の心身の健康や生きがいづくり等を目的として行われるものです。

今年度新たに、弥四郎作出・吉富流町行政区(西宮永)、荻島行政区(蒲池)でよりあい活動がスタートし、地域住民の憩いの場・交流の場として地元の公民館で開催されています。

参加された皆さんからは、「コロナ禍で集まりの場が減ってしまい、地域の人と話す機会も無くなってしまったが、今日は久しぶりに皆と話せて楽しかった。」といった声が挙がりました。

市社協では、市福祉課と連携して、よりあい活動の立ち上げ支援を行っています。活動に興味のある方は、ぜひ市社協までご連絡ください。



▲作出流町寄らんねクラブ
(弥四郎作出・吉富流町行政区)



▲荻島元気サロン(荻島行政区)

「ちょいボラ」活動で

ポイ活はじめませんか?

介護予防ポイントが貯まります

「ちょいボラ」とは、暮らしの中で困りごとを抱えている高齢者の方などを支える「ちょよつとした」ボランティア活動です。

できることから始めてみませんか?

【活動例】ゴミ出し、電球交換、布団干し、衣替え、簡単な掃除、話し相手など(ただし、継続的な活動は除く)

【活動時間】1〜2時間程度

「介護予防ポイント」とは、65歳以上の方への生活援助活動に対して付与されるポイントです。1時間1ポイント(1日最大2ポイント)が付与され、1ポイントは100円に換金されます。

詳しくは、市社協本所(72) 5347までお問い合わせください。

ちょいボラは “柳”のスタンプ!



障がいがある方の森林活動を

お手伝いするボランティア募集

●里山から薪を回収してくるボランティア

日時 毎月第2・4火曜日 10時〜15時
場所 ①第1宝箱そらまめ(蒲船津12377)
②グリーンピア八女の現地集合でも可
内容 障がい者の薪運びや簡単な森林整備の手伝い、軽トラクの運転など
持参品 長袖、長ズボン(黒い服は不可)
汚れてもいい服装、靴

●森林(公園)散策の付き添いボランティア

日時 第1・3・5火曜日 13時〜15時
場所 みやま市中之島公園や清水山など
内容 1時間程度の森林散策または山の散策路のぼり持参品 長袖、長ズボン、帽子、タオル、水筒など

【留意事項】

障がいがある方の森林での活動のお手伝いです。事前に、宝箱で30分程度の交流をしていただく必要があります。月1回の参加でもいいので、継続して参加して下さる方を募集します。

【お申し込み】

福祉ネット宝箱

(73)8849(寛知さん)まで

心配ごと相談員に委嘱状を交付

任期満了に伴い、6月4日(火)、柳川総合保健福祉センター「水の郷」で、心配ごと相談員12人に委嘱状を交付しました。任期は、令和6年6月1日から令和8年5月31日までの2年間です。



心配ごと相談員

- ・吉田昌義
- ・田中正則
- ・宗福江
- ・北原喜治
- ・中村隆三
- ・渡邊明美
- ・津留拓朗
- ・小宮聡
- ・堤美代子
- ・吉田美代子
- ・大淵キミエ
- ・山田久恵

心配ごと相談って何?



心配ごと相談は、日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言や関係機関の紹介などを行い、市民の福祉向上を図るために行っています。

- 日時 第1・3木曜日 13～16時
- 相談員 司法書士・民生児童委員
- 相談料 無料

諸行事日程のお知らせ

心配ごと相談日程

司法書士・民生委員が相談に応じます!

- 日時 第1・3木曜日 13:00～16:00
- 相談 無料
- 場所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

実施月	実施日
7月	4日、18日
8月	1日、15日
9月	5日、19日



柳川市献血実施予定日



柳川市献血推進協議会では下記の日程で献血を実施します。皆さまのご協力をお願いします!

実施日	曜日	会場
7月 2日	火	柳川市役所柳川庁舎
8月 7日	水	柳川市役所三橋庁舎
8月 13日	火	柳川市役所大和庁舎

- 時間 10:00～12:00 / 13:00～15:30
- 年齢基準 男性:17歳～69歳 女性:18歳～69歳
- ※65歳～69歳の方は、60～64歳までに献血の経験がある方に限る
- ※輸血や臓器移植を受けたことのある方は、献血をご遠慮いただいています。



社協クイズ



ひらがな穴埋めクイズ!

1～4問に入る同じ文字を並べ替えると、ある言葉になります。

- 1問 い
 ば い
 さ ぺ ん
- 2問 ー
 も た
 お こ ー
- 3問 そ
 た な
 せ い ん
- 4問 み
 な ば
 か き

正解者の中から抽選で3名様に粗品を贈呈します。
 応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!!
令和6年7月16日必着!!

前回の答え:ふれあいフォトコンテスト(かな、カナ、漢字は問わない)

POST CARD
 □□□□□□

【応募宛先】
 〒832-0058
 柳川市上宮永町
 6-3
 社会福祉協議会
 社協クイズ係

- 【応募方法】
 ハガキに
 1. クイズの答え
 2. 氏名(ふりがな)
 3. 住所
 4. 年齢
 5. 感想(任意)
 をご記入のうえ郵送してください。

HPからも応募可能です!



ヒント 本誌のどこかに答えの文字が登場しています。

HP: <https://yanagawa-shakyo.or.jp/quiz/>

障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内
 TEL 76-4411 FAX 76-4413 営業日：月～金曜日 9時～17時



きらりHPをご紹介！

障がい福祉相談室きらりでは、「柳川市の障がい福祉に関する情報が集めにくい」という声を受け、きらりHP内で障がい福祉サービスの利用手順や事業所紹介など様々な情報を掲載しています。事業所紹介では、柳川市内にある就労継続支援事業所やグループホームなど各事業所の概要を掲載しています。

柳川市 きらり



「柳川市 きらり」で検索するか、QRコードでアクセスしてください。



また、きらりでは、最新の情報をお届けできるよう事業所（市外含む）のパンフレットをお知らせ欄にて紹介しています。今後も引き続き、皆さまに有用な情報を集約・発信していきます。まだまだ情報は少ないとは思いますが、ご活用いただけると幸いです。



HPでは、自立支援協議会ども支援部会で作成された「ども支援事業所マップ」や当事者の方へのインタビュー記事なども掲載しています。是非一度をご覧ください！

『指輪っかテスト』 で自己チェックを！

まずは自分の筋肉量を測ってみましょう。計測器は使わずに自分の指を使う簡易型のチェックです。



両手の親指と人差し指で輪を作ります。

1



利き足ではない方のふくらはぎの一番太い部分を力を入れずに軽く囲んでみましょう。

2

サルコペニアの危険度の高まりとともに、様々なリスクが高まっていくことがわかってきています。



困めない

低い



ちょうど困める

サルコペニアの危険度



隙間ができる

高い

転倒・骨折などのリスク

※「指輪っかテスト」は、東京大学高齢社会総合研究機構が実施した柏スタディをもとに考案されました。

フレイル予防で健康長寿！

最近、「疲れやすい」「歩くのが遅くなった」「人と会うのが億劫になった」「美味しいものが食べられなくなった」このようなことはありませんか？

これは、要介護の一手前前の状態「フレイル」かもしれません。フレイルの最も大きな原因の一つが筋肉の衰えです。家の中でも、ちょっとした運動を取り入れ、筋力アップを目指しましょう。

訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンプリッシ」内
 TEL 74-3101 FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時



ホームヘルパー募集 一緒に働いてみませんか？詳しくは当事業所またはQRコードで

ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から
ご寄附をいただきました。厚く御礼
申し上げます。

(令和6年3月16日)

令和6年5月15日

寄贈

匿名 米 22 kg

上宮永町 末吉ゆき子 介護用品

一般寄附

昭和33年卒業柳城中同期会

香典返し寄附

【令和6年3月16日】3月31日

高島 廣松 博喜(故廣松タマ子)
古賀 松本 昭治(故松本ハツノ)
鷹ノ尾 武藤 秀治(故武藤 ヒデ)
起田 野田 廣行(故野田ミチ子)
白鳥 匿名
磯鳥 森田 尉正(故森田 文子)

【令和6年4月1日】4月30日

藤吉 足柄 亨(故田中 秀吉)
小郡市 内田 浩美(故内田 文子)
蒲生 樽見 義雄(故樽見 幸子)
西蒲池 甲木 清人(故甲木ツヤ子)

筑紫野市 緒方 和彦(故緒方アヤ子)
奥州町 足立 久行(故足立ルリ子)
間 古賀 秀子(故古賀 豊)

高島 吉開サエ子(故吉開 伸次)

豊原 古賀 良成(故古賀 秀子)

塩塚 辻 幸世(故梶島 佳子)

豊原 黒田 和秋(故黒田エイ子)

佃町 江口 敬吉(故江口 紀子)

新船津町 林 俊英(故林 幹雄)

大浜町 小宮スズエ(故小宮 清善)

徳益 横山志都代(故横山 雅春)

中島 小柳エツ子(故小柳 春俊)

中島 堤 敬一(故堤 敬治)

鷹ノ尾 山崎 正志(故山崎 正勝)

六合 鷹尾美左子(故鷹尾 末光)

久末 関 孝一(故関 喜胤)

高島 倉重 秀信(故倉重 秀子)

白鳥 江崎 輝夫(故江崎 テル)

百町 目野 史江(故目野 誠視)

垂見 田嶋 京子(故田嶋シカエ)

垂見 大橋 耕造(故大橋マツ子)

棚町 川原 聖子(故古賀トシ子)

白鳥 阿久根公久(故阿久根千恵子)

新村 下川 典久(故下川 茂治)

【令和6年5月1日】5月15日

上宮永町 末吉ゆき子(故末吉 勝徳)
小郡市 金納 健二(故石橋 圭道)
有明町 松本 寿徳(故松本ヒサ子)

中島 田中 数紀(故田中チエ子)
中島 坂井 明子(故松藤 ミサ)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。
なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ
寄附された方を記載しており、地区社会福祉
協議会へ寄附された方は含まれておりません。

献血にご協力をお願いします

毎年7月は「愛の血液助け合い運動」
月間です。輸血に必要な血液製剤は人工
的には造れず、長期保存もできないた
め、常に確保しておくには年間を通じた
継続的な献血へのご協力が不可欠です。
献血は健康な方ならどなたでもご協力
いただけますが、献血当日、問診や医師
の総合的判断で献血をご遠慮いただく
場合もありますので、ご了承ください。



★献血web会員サービス
「ラブラット」のスマホア
プリができました!!
会員になると献血カード
がなくても、バーコードを
提示するだけで受付ができ
ます。

あなたの「おもいやり」を被災地へ

募集中の災害義援金につきまして
は福岡県共同募金会のホームページ
をご覧ください。下記QRコードから
ご確認ください。



発行

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。



社会福祉 法人 柳川市社会福祉協議会

<https://yanagawa-shakyo.or.jp/>

営業日：月～金（年始年末、祝日を除く）

時間：8:30～17:00

本所

柳川市上宮永町6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346 E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

大和支所

柳川市大和町栄234-2 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832 E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

三橋支所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961 E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協だよりは、共同募金配分金によって作成されたものです。
また誌面中の赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。